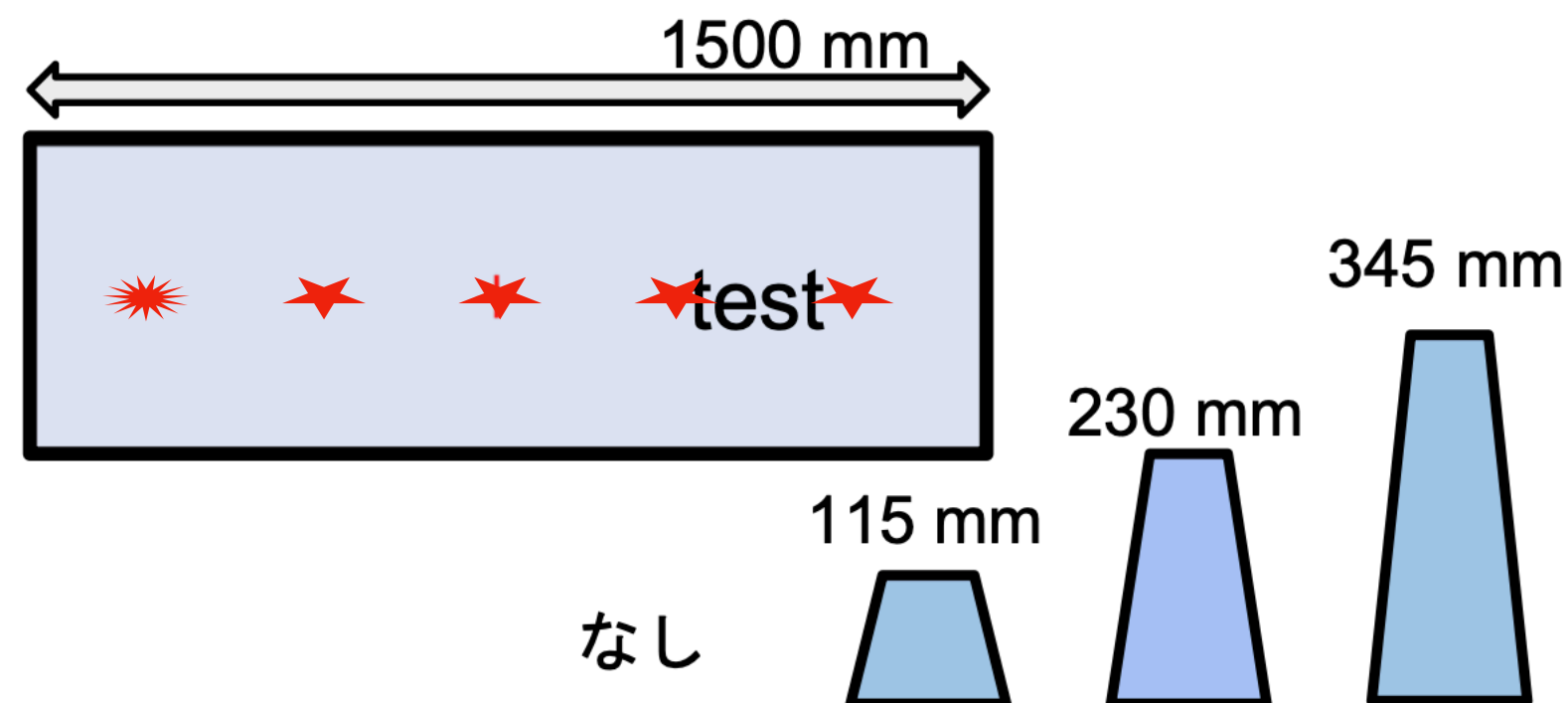
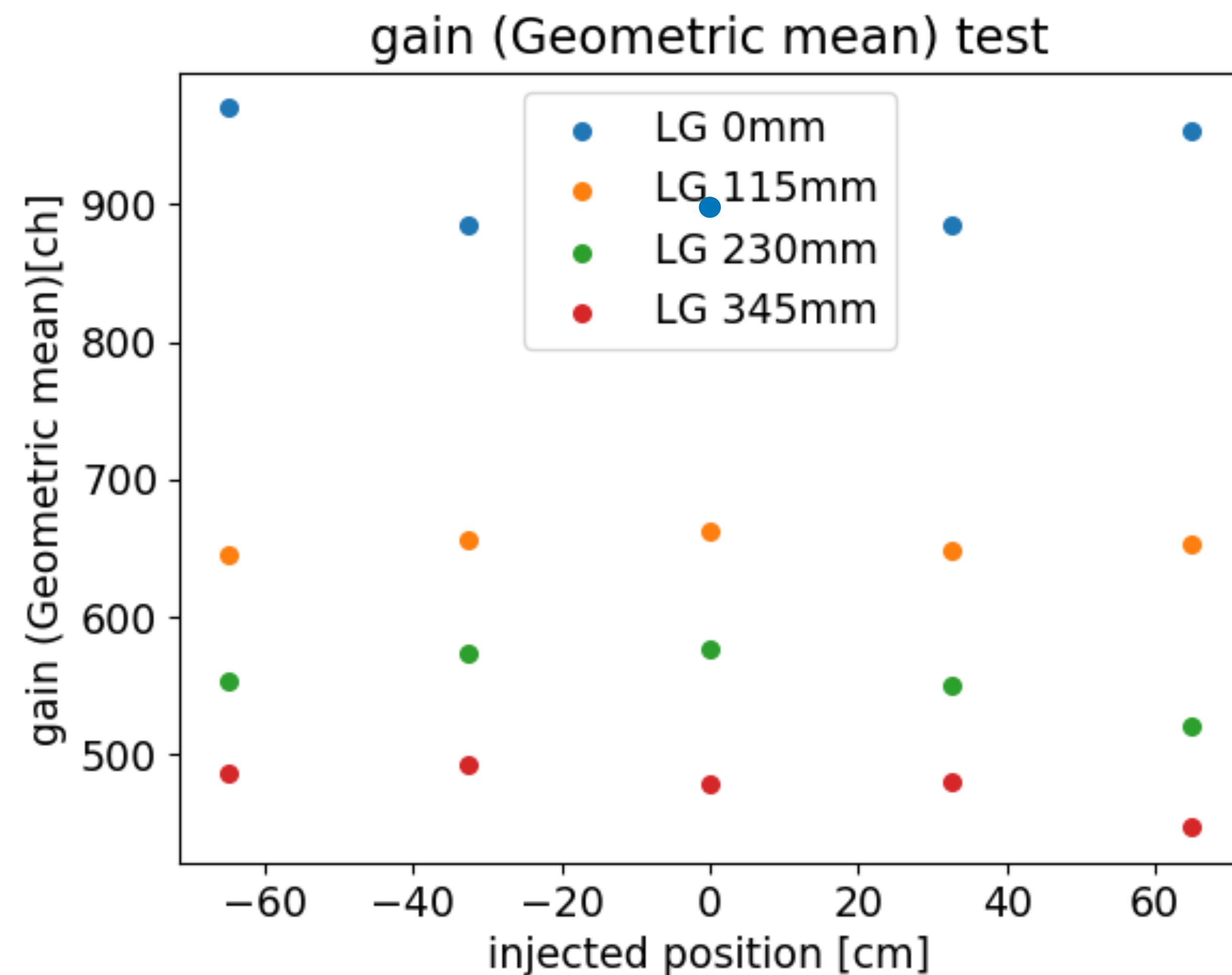
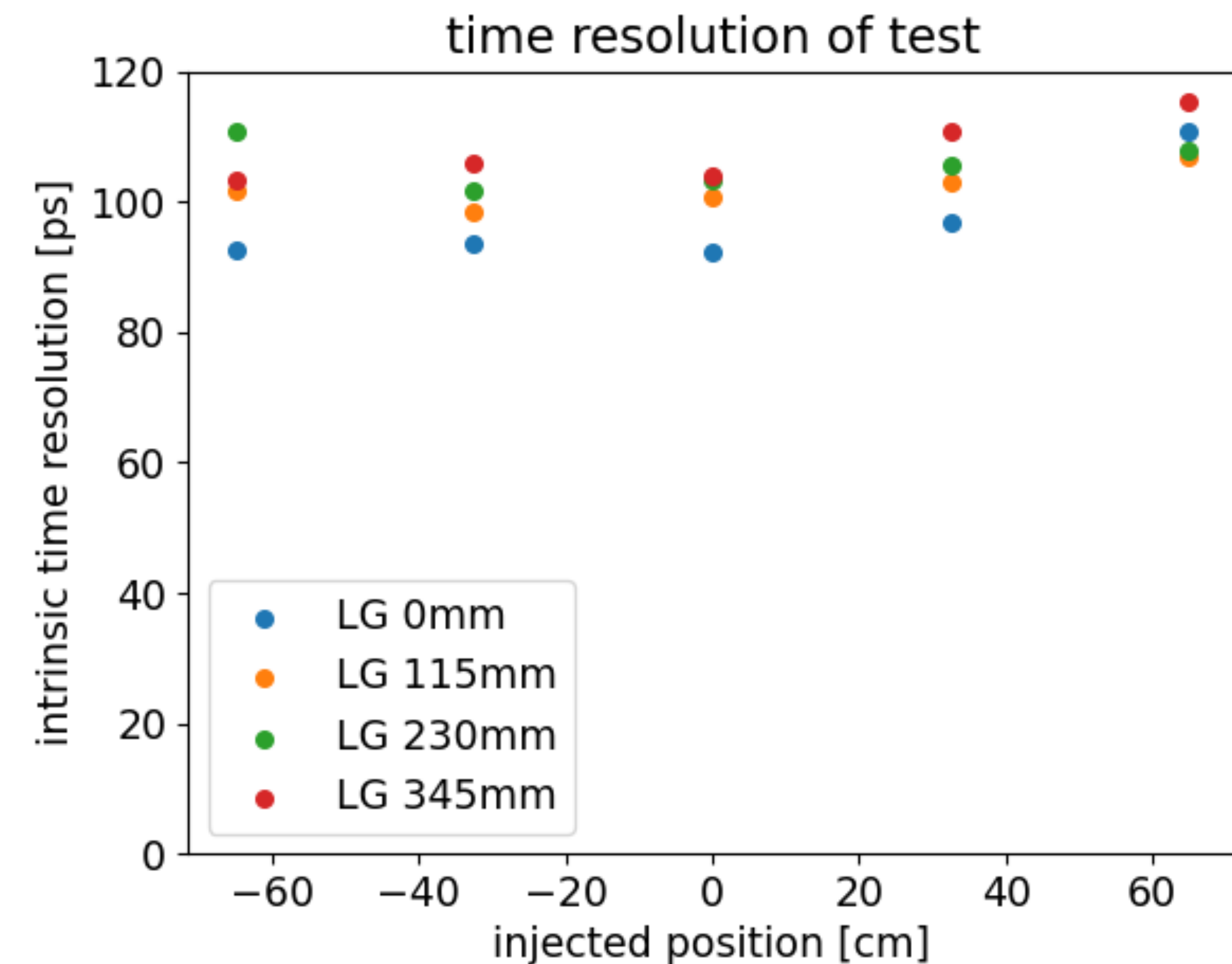


time resolutionのライトガイド依存性

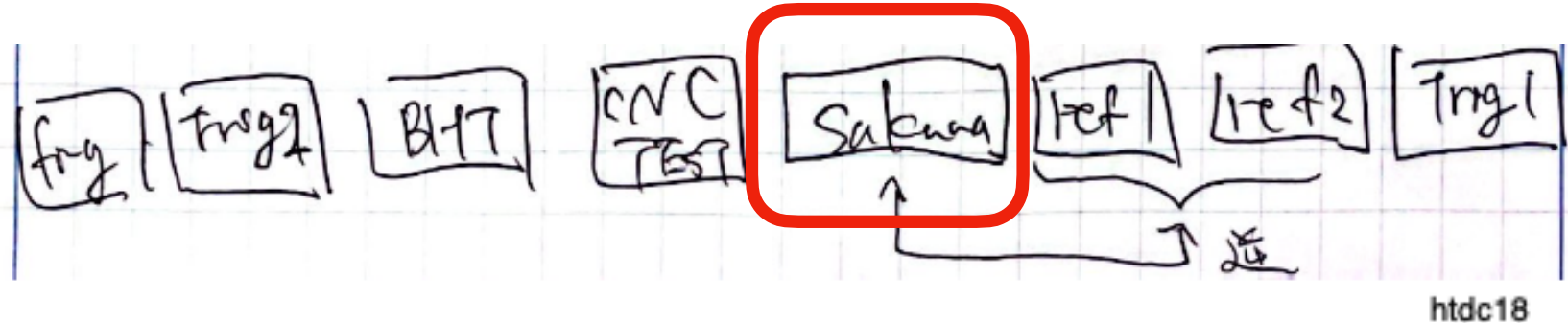
- 1500*120*50t(mm)のプラスチックシンチレータ(test)についてライトガイドの長さを変えながら測定。



• high gain, good resolution.

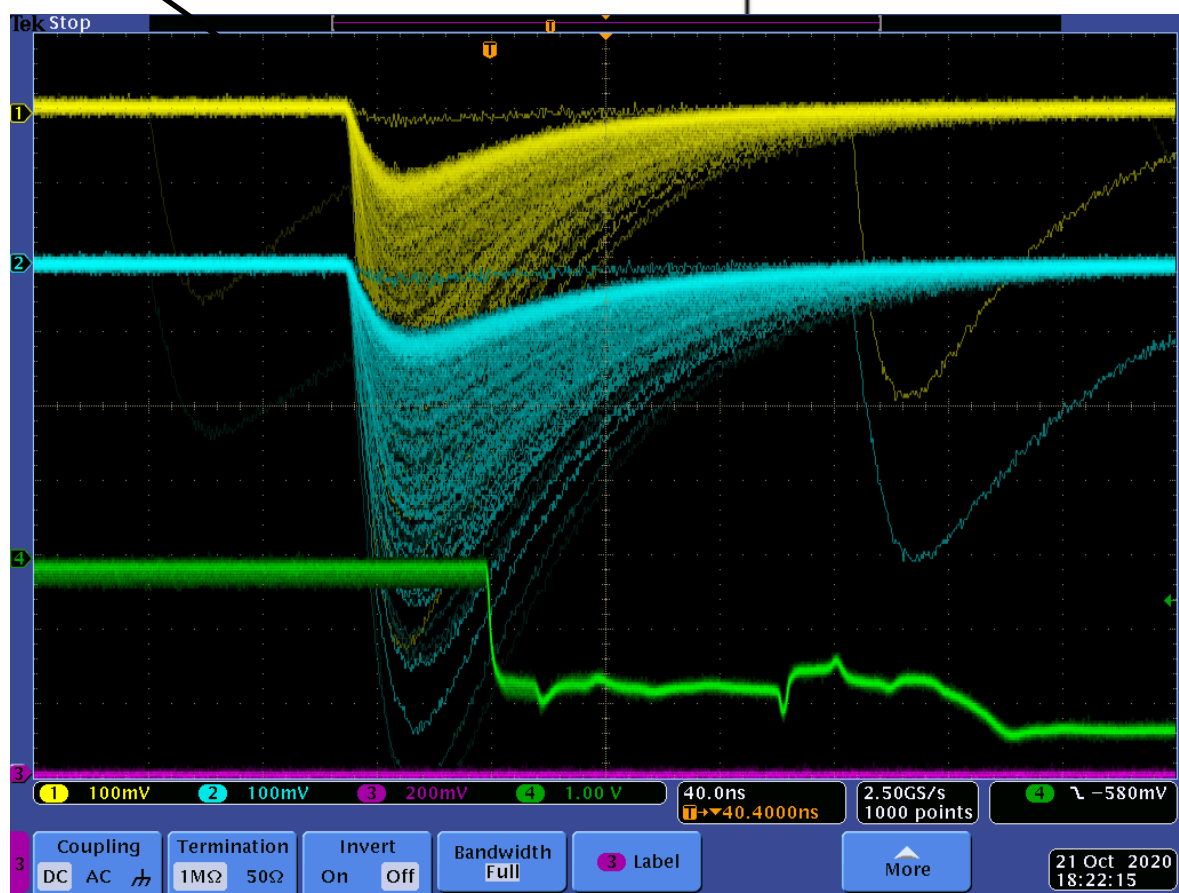
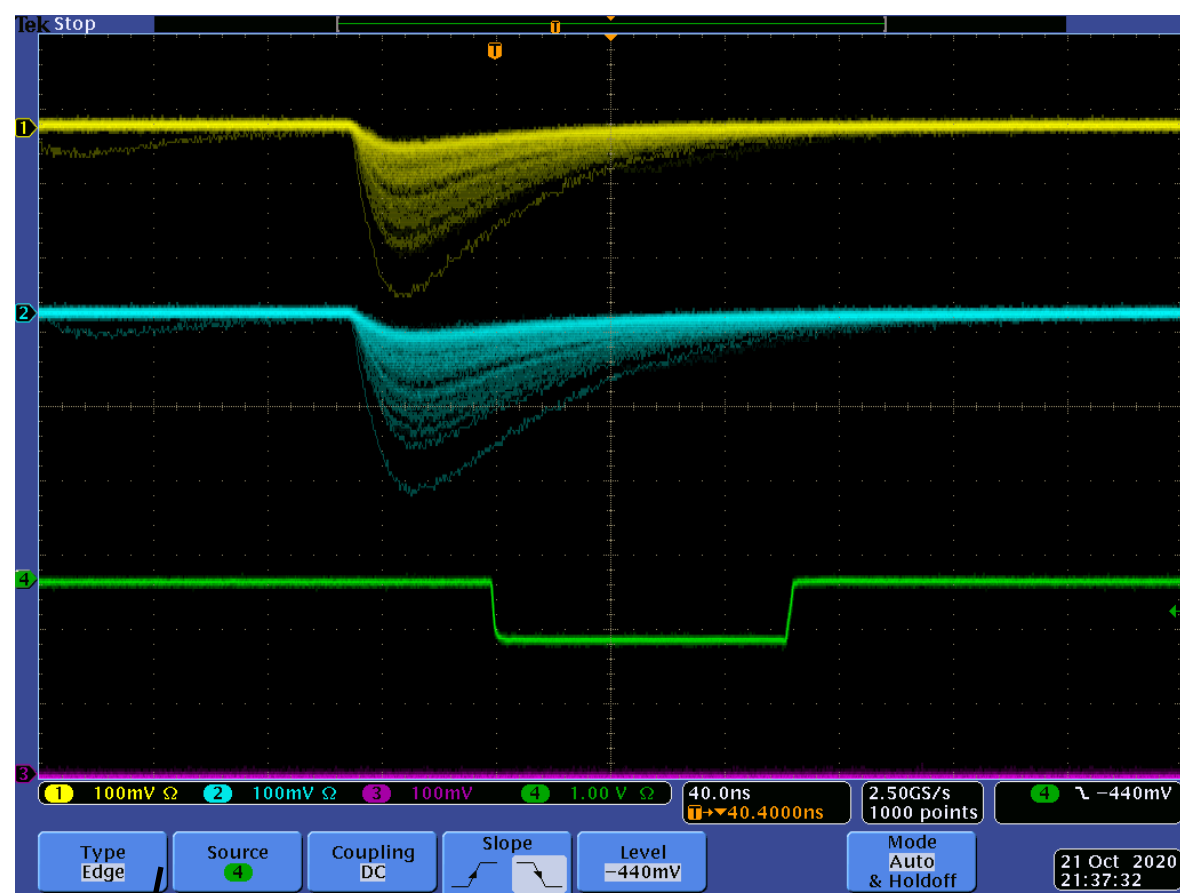
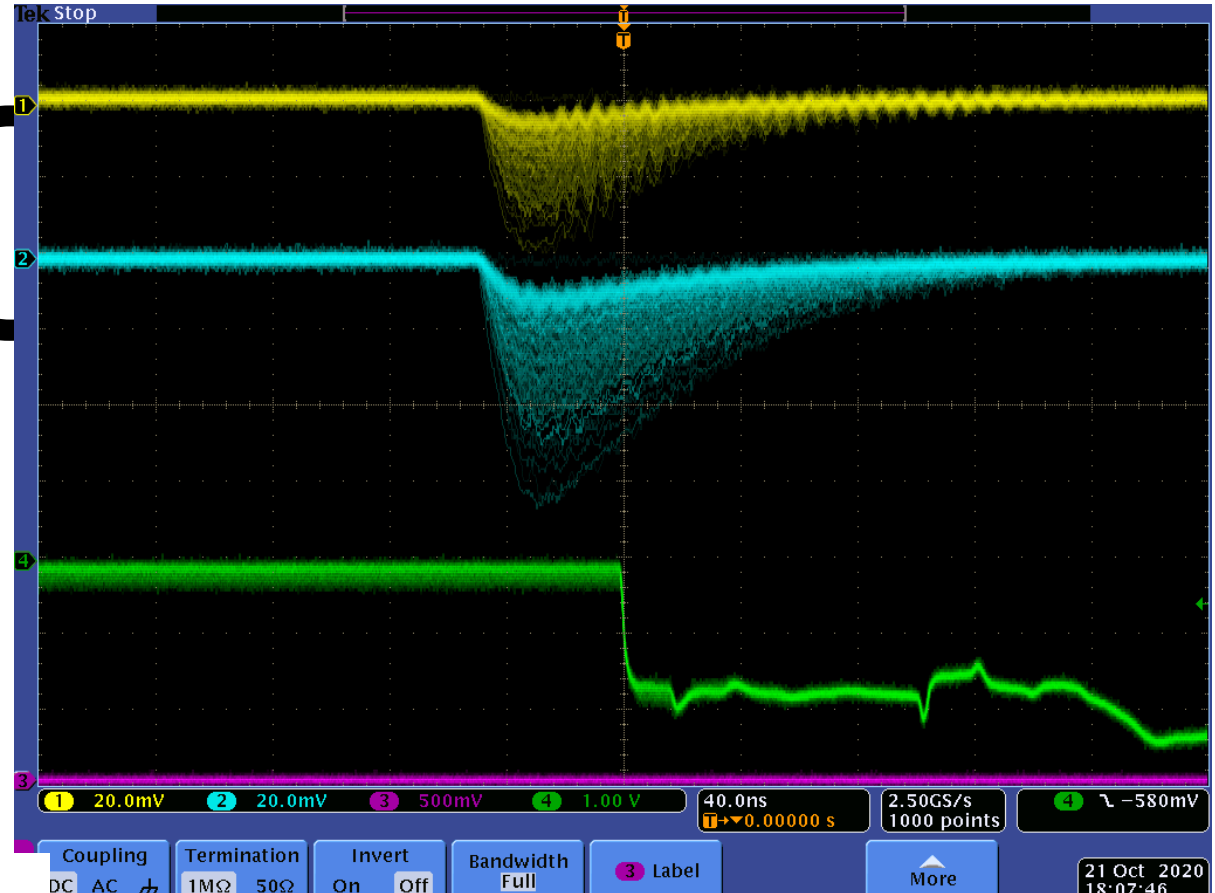
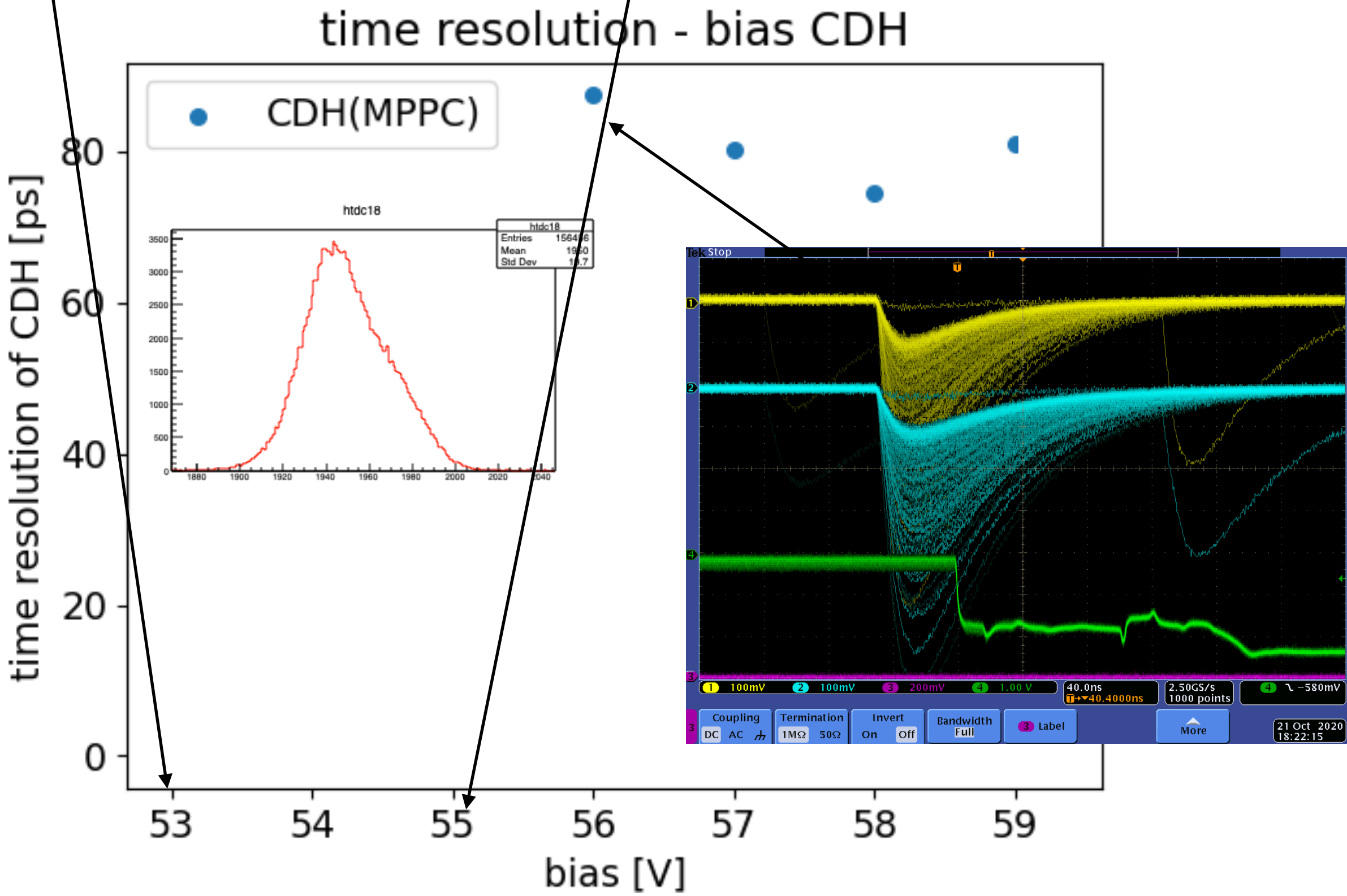
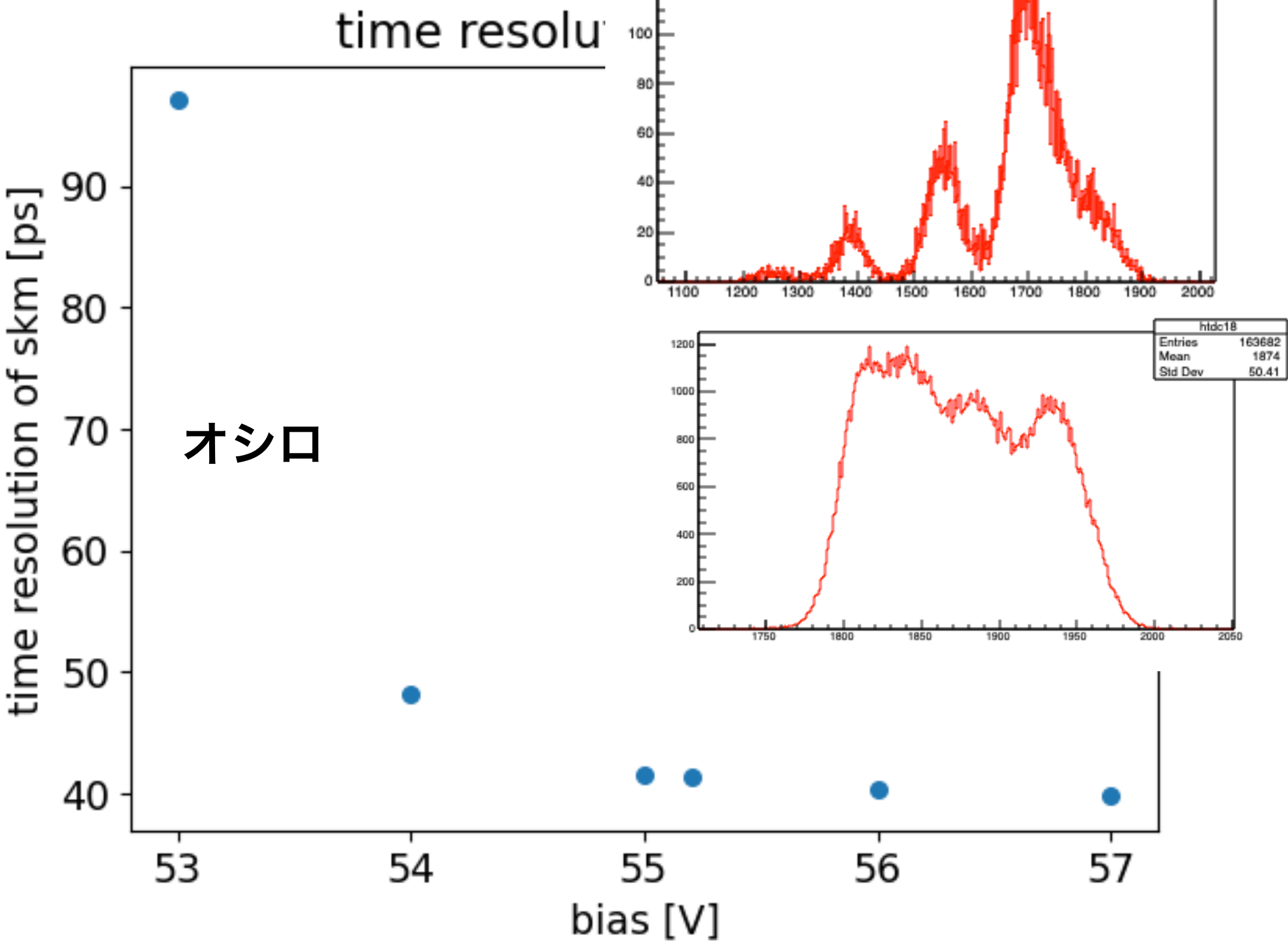


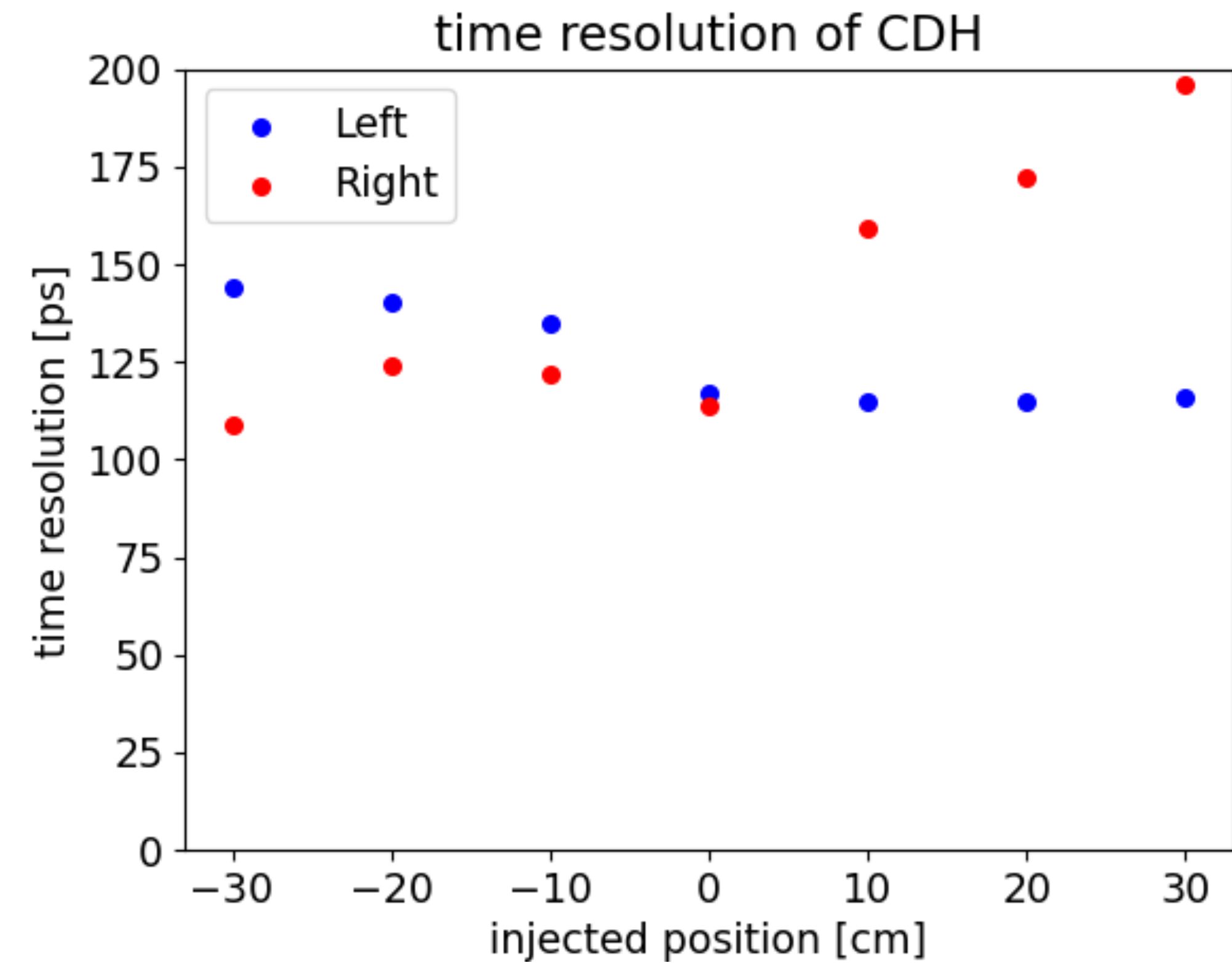
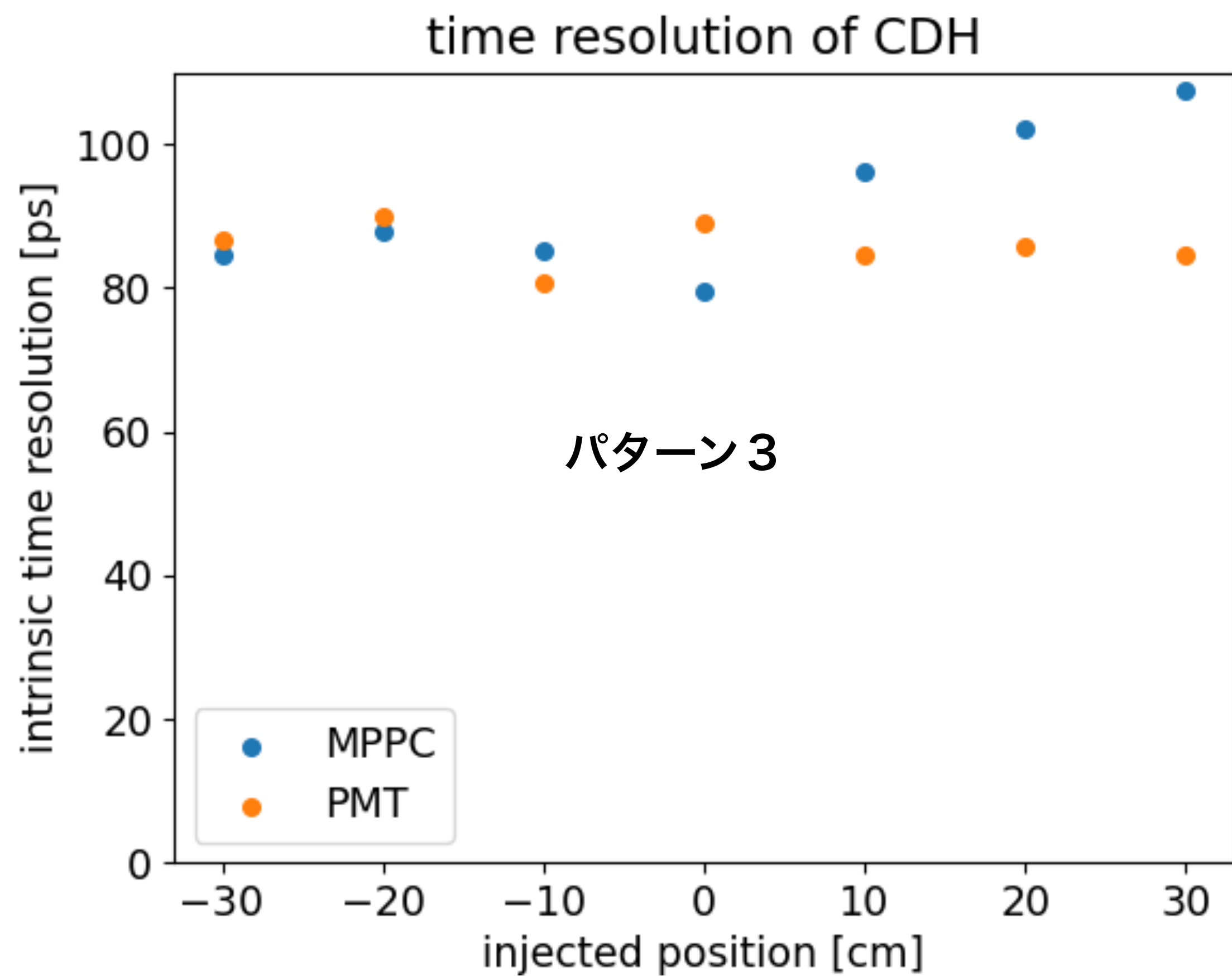
時間分解能(MPPPC)



5*5*75cmシン

3*10*80cmシンチ (CDH)





MPPCの方を片側TDCで。

Bias 59V with attenuater (3dB)

時間経過でMPPCのgainが減少。
結果的に分解能が悪化。

今後

4. test 時間分解能 (MPPC ver.) & CNC (Black LG) (反射波?)



の結果をまとめる。

- ・それぞれの時間分解能についてfitの安定性をチェックして系統誤差にする
- ・全部の結果をまとめる (スライドにするか) これを早急にやれ

(・次何やるかを決める (CNCの中性子検出効率、、、?)) CDC?
修論へ?

- ・GPPU面接の準備～あと1週間ほどで完成させたい